

## 三菱地所設計 中期経営計画(2014～2016年度)策定について

株式会社三菱地所設計は、新中期経営計画（2014～2016年度）を策定しましたので、概要をお知らせします。

記

- ・『顧客の信頼を高め優れた価値を創造し、社会的評価を獲得して持続的成長を目指す』
  - ・『社員と組織の力を結集し、より広範な顧客から信頼と評価を受けて、新たな分野や顧客開拓にチャレンジする』
  - ・『社員が創造性を持って自ら意欲的に業務に取り組むプロフェッショナルであり続ける』
- 以上を基本目標として掲げ、以下5つの具体的な基本戦略に取り組みます。

### 【基本戦略】

#### 1. デザイン力・技術力・提案力の強化

デザイン力・提案力の強化を図るために、コンペ・プロポーザルへの取り組みをより一層強化し、当選率向上を目指します。また、環境技術推進室では全社的な環境技術推進のサポート体制をこれまで以上に強化、デジタルデザイン室（本年4月新設）ではBIMを含むデジタルデザインの全社的な取り組みを推進するなどして技術力を強化します。

#### 2. 営業力強化拡大と新規顧客の獲得

都市計画やCM（コンストラクションマネジメント）など企画コンサルティング段階からの情報収集・営業展開を強化し、川上業務から川下業務まで幅広い受注獲得を目指します。また、新規顧客の獲得に向け、業界や用途の幅を広げた営業戦略を立案・展開します。

#### 3. コア事業の競争力および海外事業の強化

コア事業分野である「オフィス」「商業施設」「集合住宅」の独自性や優位性を高め競争力をさらに強化しつつ、成長事業分野である「リノベーション」「都市開発コンサルティング」「CM」「都市エネルギー」にも引き続き注力します。海外事業については、上海現地法人やシンガポール事務所を拠点として中国や東アジア諸国でのさらなる事業拡大を図り、リスクを見極めながら着実な成長を目指します。

#### 4. 事業戦略機能・広報機能の強化

経営戦略・事業戦略機能を担う経営企画室（本年4月新設）では、マーケット調査や経営諸課題の抽出およびその対応策を立案していく中で、新規事業の開拓も検討していきます。また、広報室（本年4月新設）では発信力強化やコーポレートブランドの構築に取り組み、社内外へ「三菱地所設計ブランド」の浸透を図ります。

#### 5. 創造的なワークスタイル確立のための職場環境づくり

新事務所への移転に伴い、働きやすく働きがいのある設計事務所らしい職場環境づくりを行います。社員一人ひとりが今一度働き方を考え直し、業務効率化やワークライフバランス向上を目指します。

<本件に関するお問合せ先>

株式会社三菱地所設計 広報室 TEL：03-3287-5559

**【定量目標】**

国内の建設投資は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催が決まり多少明るい兆しが見え始めたとはいえ、依然として建設労働者不足による工事費高騰などの問題が残っています。このような状況の下、新たな中期経営計画は中長期的に安定的な営業収益を確保し、持続的成長を実現するための「基礎体力強化期間」と位置付けます。具体的には、今後3カ年はそれぞれの年度で受注160億円強、営業収益160億円を維持する計画としています。

以 上